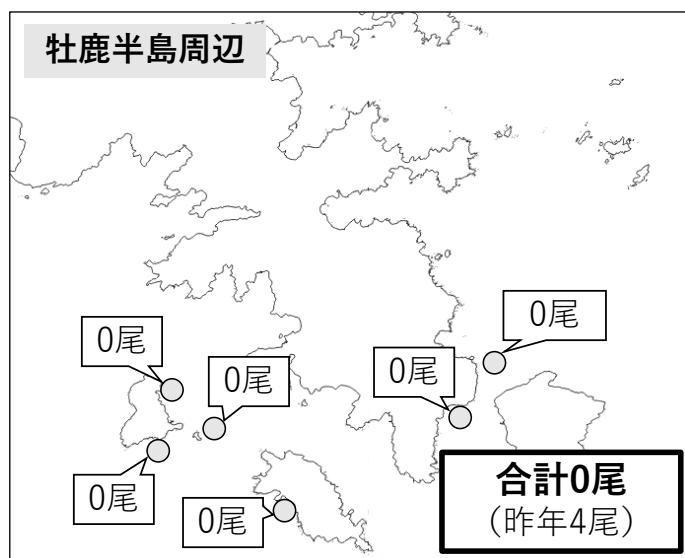
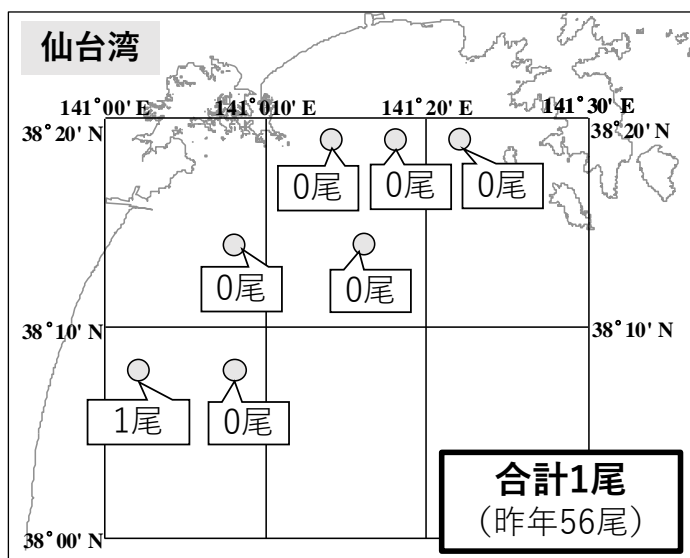




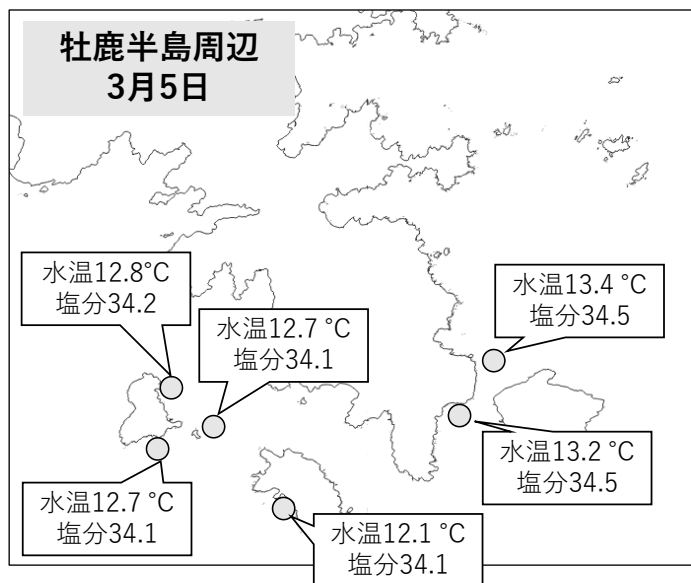
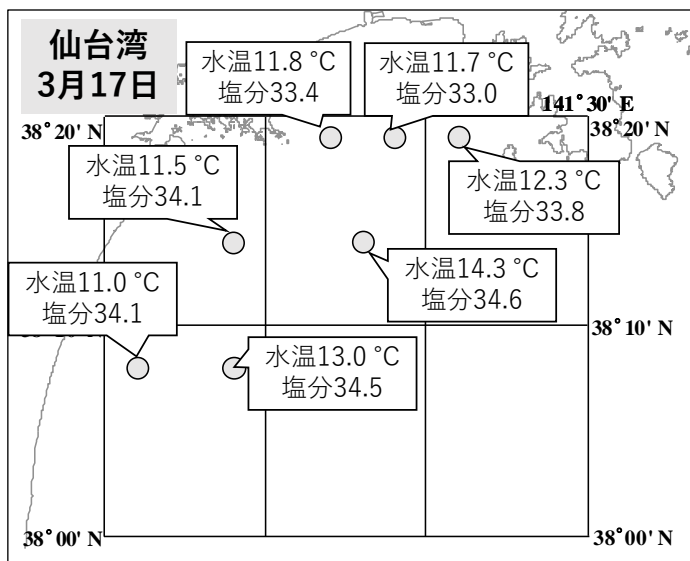
- ・令和6年3月5日及び3月17日に、牡鹿半島周辺及び仙台湾でイカナゴ仔稚魚調査を行いました。
- ・仙台湾で1尾（昨年56尾）、牡鹿半島周辺で0尾（昨年4尾）が採集され、**引き続き不漁年の水準で、その中でも特に低い水準**となっています。
- ・黒潮系水が沿岸に波及している影響で、表面水温は平均12.5℃（11.0～14.3℃）と例年に比べ非常に高くなっています（昨年平均8.9℃、一昨年平均6.9℃）。
- ・採集されたイカナゴ1尾は体長26.0mmでした（震災後の平均26.3mm）。
- ・本年度の春漁情報はこれで最終報となります。

【地点ごとのイカナゴ仔稚魚採集尾数】

※調査方法：小型中層曳網を10分間曳網



●地点ごとの水温と塩分



海況情報
はこちら
をチェック



気象庁
日別海面水温



海況予測システム
FRA-ROMSII
(水産研究・教育機構提供)



JAFIC会員サービス
(漁業者のみ、要会員登録)

